

平成28年度 主な新規事業

(既存事業に新規事業を加えた事業も含む)
(1万円未満は四捨五入)

子育て

○病児保育事業

《子ども育成課》 400万円

仕事と子育ての両立を支援するとともに、児童の健全な育成に寄与するため、家庭での保育が困難な病児を一時的に保育する病児保育室の整備に對し必要経費の一部を補助します。

都市計画

○道の駅整備事業

《道路建設課》 800万円

道路利用者へのサービス向上と地域の活性化に資するとともに、災害時の防災機能を備えるなど、多面的要素を持つ道の駅の整備に向けた調査を行います。

消防

○消防署所整備事業

《消防本部総務課》 2億8793万円

老朽化の進む谷中分署の建替えに係る建設工事等を行います。

産業

○観光物産拠点施設整備事業

《観光課》 7724万円

観光イベントや観光スポット並びに特産品等の情報発信および広域観光を展開するため、越谷駅東口の高架下に観光物産拠点施設を整備します。

平成28年度 主な重点戦略事業

重点戦略事業は、第4次総合振興計画の各施策を効果的に推進するため、重点的かつ優先的に実施する事業です。

▷…既存事業 ▶…新規事業(既存事業に新規事業を加えた事業も含む)

(1万円未満は四捨五入)

重点戦略1

子ども高齢者も元気な未来創造プロジェクト

- ▷母子健康づくり事業 1298万円
- ▷保健センター整備事業 1600万円
- ▷がん検診等事業 4億3228万円
- ▷子育て支援事業 3690万円
- ▷学童保育室建設事業 8930万円
- ▷子ども・子育て支援給付事業 32億円
- ▷障がい者就労支援事業 1950万円
- ▷老人福祉センター運営事業 3億3297万円



- ▷特別養護老人ホーム施設整備促進事業 1億7500万円
- ▷西大袋土地区画整理事業 6億5000万円
- ▷小中学校施設空調設備設置事業 2730万円
- ▷教職員資質向上事業 1782万円

重点戦略2

地域の協働推進プロジェクト

- ▷自治会振興事業 8060万円
- ▷集会施設整備事業 3000万円



- ▷コミュニティ活動推進事業 4551万円
- ▷自主防災組織育成事業 1200万円

重点戦略3

安全で利用しやすい公共施設等のマネジメントプロジェクト

- ▷道路舗装事業 6億2030万円



- ▷橋りょう耐震化整備事業 1億3600万円
- ▷交通安全施設整備事業 1億5962万円
- ▷排水機場施設維持管理事業 2億1713万円

重点戦略4

こしがや魅力発信プロジェクト

- ▷ホームページ・テレビ広報事業 2150万円
- ▶道の駅整備事業 800万円
- ▷再生可能エネルギー推進事業 1400万円
- ▷産業活性化推進事業 1300万円
- ▷中心市街地活性化推進事業 522万円
- ▷流通・工業系土地利用事業 1000万円
- ▷観光推進事業 7725万円



- ▷魅力発信事業 932万円
- ▶観光物産拠点施設整備事業 7724万円
- ▷地産地消推進事業 415万円
- ▷農地利用集積事業 4806万円
- ▷農業従事・後継者育成事業 1448万円

重点戦略5

安心を実感できる命と財産を守るプロジェクト

- ▷急患診療所診療業務事業 1億2576万円
- ▷救急医療対策事業 1434万円
- ▷感染症対策事業 2829万円
- ▷災害予防対策事業 4782万円
- ▶消防署所整備事業(谷中分署) 2億8793万円

収益的収入および支出
収入では、医業収益(入院・外来患者収益など)が102億6300万円、予算の95.0%を占めます。
医業外収益(受取利息配当金・他会計負担金など)が5億3690万円、5.0%となっています。
支出では、医業費用(職員給与・医療材料費・経費など)が106億3500万円、108億円の98.5%、支払利息等の医業外費用が1億4700万円、1.5%となっています。

市立病院事業会計	
収益的収入および支出	
医業収益	102億6300万円
医業外収益	5億3690万円
特別利益	10万円
合計	108億円
病院事業費用	
医業費用	106億3500万円
医業外費用	1億4700万円
特別損失	800万円
予備費	1000万円
合計	108億円

資本的収入および支出	
資本的収入	10万円
合計	10万円
資本的支出	
建設改良費	6億6570万円
企業債償還金	2億7830万円
合計	9億4400万円

*病院事業会計は支出総額117億4400万円になります
*資本的収支の不足額9億4390万円は補てん財源から補てんします

病院事業会計予算
市立病院は、昭和51年に開院し、地域の基幹病院として、救急医療や高度な医療をはじめ、医療相談などの保健衛生行政事務などの医療の提供に努めています。
平成28年度の病院事業会計の予算の概要は次のとおりです。

収入では、固定資産売却代金10万円です。
支出では、建設改良費(ナースコール設備整備などや医療器械の購入・リース資産の購入)が6億6570万円、70.5%、病院事業債の企業債償還金2億7830万円、29.5%となっています。
また、西大袋の3会計があり、合計で36億6000万円です。
このほか、公共下水道特別会計は、前年度比8.2%減の77億9000万円、公共用地先行取得特別会計は、前年度比0.4%増の11億5400万円となっています。

特別会計予算
9つの特別会計
総額715億6500万円
特別会計は、特定の歳入歳出を、一般の歳入歳出と区別して経理するための会計です。
9つの特別会計の総額は、715億6500万円、前年度比0.6%増となっています。
国民健康保険特別会計は、医療給付費が伸びる一方、介護納付金などの減により、前年度比0.1%減の397億6000万円、後期高齢者医療特別会計は、保険給付を行う埼玉県後期高齢者医療広域連合への納付金の増加などで6.6%増の32億4000万円となっています。
介護保険特別会計は、高齢化の著しい進展と要介護者の増加などにより、前年度比6.0%増の159億円です。

特別会計内訳		対前年度増減率(%)
国民健康保険計	397億6000万円	▲0.1
後期高齢者計	32億4000万円	6.6
介護保険計	159億円	6.0
母子父子寡婦福祉資金貸付金計	6100万円	▲4.7
東越谷土地区画整理事業費会計	3億1000万円	▲22.5
七左第一土地区画整理事業費会計	3億9000万円	25.8
西大袋土地区画整理事業費会計	29億6000万円	2.1
公共下水道計	77億9000万円	▲8.2
公共用地先行取得事業費会計	11億5400万円	0.4
計	715億6500万円	0.6